

今後の県立高等学校の在り方に関する基本方針（新旧対照表）

～10月19日開催の定例教育委員会提出議案の一部修正～

改正後	(10.19)定例教育委員会
<p>2 県立高等学校の在り方（平成25年度～平成30年度）</p> <p>ウ 文化芸術の分野 本県には、メディア芸術分野において、新しい文化を創造する土壌がある。現在、それらを活用して、観光、教育・文化、産業振興などを促進するような取組が始まっており、総合学科に各種メディア芸術を体系的に学ぶことができる系列の設置を検討する。 <u>また、これと併せて、創造力育成の基盤として、音楽、美術、演劇分野などを学ぶことができる環境づくりに努めるとともに、教育内容の充実を図る。</u></p> <p>エ 既存の学科など (ア) 略 (イ) <u>その他の既存の学科やコースについても、農林水産業における生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出など、産業構造の変化が進んでいることを踏まえて、今後の専門学科の在り方を検討する。</u> <u>また、高校教育改革で新たに設置された総合選択制や昼間定時制などの学校や学科についても評価・検証を行う。</u> <u>さらに、学科やコースの特徴をより一層生かせるよう、他県でも導入が進んでいる「くくり募集（※）」を、既存の学科やコースへ導入することも検討する。</u></p>	<p>2 県立高等学校の在り方（平成25年度～平成30年度）</p> <p>ウ 文化芸術の分野 本県には、メディア芸術分野において、新しい文化を創造する土壌がある。現在、それらを活用して、観光、教育・文化、産業振興などを促進するような取組が始まっており、総合学科に各種メディア芸術を体系的に学ぶことができる系列の設置を検討する。</p> <p>エ 既存の学科など (ア) 略 (イ) <u>その他の既存の学科やコースについても、産業構造の変化や地域、保護者等のニーズを踏まえて、今後の在り方を検討するとともに、学科やコースの特徴をより一層生かせるよう、他県でも導入が進んでいる「くくり募集（※）」を、既存の学科やコースへ導入することも検討する。</u></p>